※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (一般委託)

契約番号 : 7658

件名	消防用資機材保守点検	
履行場所	海老名市大谷 816 番地	
期間	令和 7 年 6 月 26 日 ~ 令和 7 年 12 月 26 日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	1,019,040 円 (税込)	926,400 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	契約締結にあたっての制限等 ○ 前払金額の制限 契約金額の 15% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りませす。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 契約保証 契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	一般委託に登録のある者	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	なし	
	落札数制限	なし	
配置技術者について	本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	なし		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○内訳書 (本概要書添付の内訳書を使用してください。) ○委託業務主任者等選任届 及び 資格等 及び 3 ヶ月以上の雇用を確認できる書類 (雇用確認の書類は、原則として健康保険被保険者証の写し) ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号 (3 箇所) にマスキング(黒塗り)をして提出してください。		

仕 様 書

- 1 契約件名：消防用資機材保守点検
- 2 履行場所：海老名市大谷 816 番地
- 3 履行期間：令和 7 年 6 月 26 日から令和 7 年 12 月 26 日まで
- 4 点検物品・詳細

No.	点検物品	点検項目	数量	単位
1	緩降機 (30m) (株)消防科学研究所 スローダン	調速機外形・着用具・調速機機能・ ロープと着用の連結部・調速機の連結 部・格納箱・ロープ・格納状況	1	台
2	放射線測定器 (個人線量計) ADM-112 アロカ(株)	目視点検・電池電圧・スイッチ動作・ データリセット・アラーム設定・校正	3	台
3	放射線測定器 (個人線量計) 富士電機 (株) CPXANRFA-30	目視点検・電池電圧・スイッチ動作・デ ータリセット・アラーム設定・校正	5	台
4	放射線測定器 (表面線量計) Therni RadEye B-20	目視点検・校正	1	台
5	放射線測定器 (空間線量計) Therni RadEye G-10	電池電圧・BATT チェック・レコーダー 出力・ZERO 可変範囲・時定数・積算レ ンジ動作・測定動作・校正	1	台
6	耐電衣等検査料	基本料金 (2 回に分けて検査するため)	2	回
7	高圧ゴム手袋	安全用具試験	15	双
8	高圧ゴム長靴	安全用具試験	6	足
9	絶縁靴 (オーバーシューズ) YS-111-15-1	安全用具試験	2	足
10	電気用絶縁上衣	安全用具試験	6	着
11	電気用絶縁下衣	安全用具試験	6	着
12	電気用安全帽	安全用具試験	6	個
13	ディスコン棒 (22kV) 1 m	安全用具試験	1	本
14	ディスコン棒 (66kV) 1.5m	安全用具試験	1	本
15	耐電シート YS-203-11-1	安全用具試験	1	枚
16	水難資機材 レイソン (レギュレーター・オクトパス)	レギュレーターOH・ゲージネック点検・ 残圧計点検・メーカー指定部品交換等	6	台

17	水難資機材 エアプラス (レギュレーター・オクトパス)	レギュレーターOH・ゲージネック点検・ 残圧計点検・メーカー指定部品交換等	2	台
18	ジャンプバック (タイプ SP16)	同梱品・外観・性能・気密・落下・落下 検査後の外観・機能検査・メーカー指定 部品交換等	1	式

5 その他

- (1) 本仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた事項については、速やかに消防本部と協議すること。
- (2) 保守点検終了後、1年以内にこの保守点検による不具合が発生した場合は無償で再点検を行うこと。
- (3) 保守点検の出向時期は消防業務の妨げとなることのないように消防本部と調整すること。
- (4) 保守点検実施後に点検結果報告書等を提出すること。
- (5) 保守点検中、部品に損傷等支障を与えた場合は、速やかに消防本部と協議し、部品の交換又は補修を行い、原状に復すること。
- (6) 保守点検は、最新の安全基準への適合状態を維持すること。
- (7) 本市では、海老名市環境マネジメントシステムに基づき対象となる事項について環境配慮を行うこと。

内 訳 書

契約件名：消防用資機材保守点検

点検物品	点検項目	数量	単 価	金 額
緩降機 (30m) (株)消防科学研究所 スローダン	調速機外形・着用具・調速機機能・ロープと着用の連結部・調速機の連結部・格納箱・ロープ・格納状況	1		
放射線測定器 (個人線量計) ADM-112アロカ (株)	目視点検・電池電圧・スイッチ動作・デタリセット・アラーム設定・校正	5		
放射線測定器 (個人線量計) 富士電機 (株) CPXANRFA-30	電池電圧・BATTチェック・レコーダー出力・ZERO可変範囲・時定数・積算レンジ動作・測定動作・校正	1		
放射線測定器 (表面線量計) Therni RadEye B-20	目視点検・校正	1		
放射線測定器 (空間線量計) Therni RadEye G-10	目視点検・校正	1		
耐電衣等検査料	基本料金 (2回に分けて検査をするため)	2		
高压ゴム手袋	安全用具試験	15		
高压ゴム長靴	安全用具試験	6		
絶縁靴 (オーバーシューズ) YS-111-15-1	安全用具試験	2		
電気用絶縁上衣	安全用具試験	6		
電気用絶縁下衣	安全用具試験	6		
電気用安全帽	安全用具試験	6		
ディスコン棒 (22kV) 1m	安全用具試験	1		
ディスコン棒 (66kV) 1.5m	安全用具試験	1		
耐電シート YS-203-11-1	安全用具試験	1		
水難資機材 レイソン (レギュレーター・オクトパス)	レギュレーター0H・ゲージネック点検・残圧計点検・メーカー指定部品交換等	6		
水難資機材 エアプラス (レギュレーター・オクトパス)	レギュレーター0H・ゲージネック点検・残圧計点検・メーカー指定部品交換等	2		
ジャンプバック (タイプSP16)	同梱品・外観・性能・気密・落下・落下検査後の外観・機能検査・メーカー指定部品交換等	1		
小 計				
消費税・地方消費税				
合 計				

海老名市役所環境方針

基本理念

海老名市は、昔から自然豊かな田園地帯として栄えてきたまちです。しかし、首都近郊という立地条件に恵まれ都市化が進んできた結果、産業の集積や利便性の高い生活の営みが、良好な生活・自然環境に大きな負荷を与える要因にもなっています。

海老名市役所は、未来の世代に住みやすい「ふるさと」を手渡すために、市民の身近な環境問題から地球的規模につながる環境問題に取り組み、継続的な改善及び汚染の予防に努め、人と自然が共生し持続的発展が可能なまちづくりを目指します。

基本方針

この基本理念に基づき、市が行う各種事務事業の執行について、関連する環境法規制、協定及びその他の同意事項を順守し、環境負荷を最小限に抑えるとともに、環境に有益な影響を及ぼす事業を積極的に推進します。

また、市民等の利害関係者の環境問題に関わる要望、意見のうち可能なものを市の環境活動に反映させるほか、国及び県その他の組織等から市に伝えられる環境関連情報、市が収集・分析した情報及び市が環境関連政策として発信すべき情報を、必要に応じて市民をはじめとする利害関係者に伝えると同時に必要な啓発に努め、環境問題に対する地域全体の意識向上を目指します。

この環境方針は、全職員に周知するとともに、広く一般に公表します。

2014年6月19日

海老名市長 内野 優

● 契約事業に関する環境要素

海老名市の契約事業における環境要素は以下の環境要素一覧表のとおりである。

これらの環境要素は、生活環境並びに地球環境の保全及び向上を図るためにかかすことのできないものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境	(1) 緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑
		②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2) 水 辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(3) 動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
2 地球環境	(1) 資 源	①石油類・金属等の鉱物資源
		②木材等の森林資源
	(2) 大 気	①自動車の排気ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気汚染
		②公園、屋外体育施設などの砂塵による迷惑を考慮すべき地域的な大気汚染
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3) 水 質	①庁舎、公園、屋外体育施設、駐車場などの施設からの排水の影響を受ける水系
		②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系
		③契約業務実施により影響を受ける地下水
	(4) 土 壤	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5) 廃棄物	①一般廃棄物
②産業廃棄物		
③リサイクルできる排出物		

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
3 生活環境	(1) 騒音	①業務実施に伴う作業機械の稼動による騒音
		②業務実施に伴う車両走行による騒音
		③公園、競技場等屋外体育施設での騒音
		④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2) 振動	①業務実施に伴う作業機械の稼動による振動
		②業務実施に伴う車両走行による振動
		③施設の空調機等電気・機械設備の振動
	(3) 悪臭	施設等から排出される廃棄物等の悪臭
	(4) 人の健康	①公園、競技場等屋外体育施設での健康増進、体力の向上
		②薬剤等の使用による人への影響
		③事業活動によって生じる人への影響
	(5) 地域生活環境	公園、競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境

● 「計画・実施」時に配慮する事項

18. その他の契約

	配 慮 す る 事 項	環 境 要 素
1	業務に使用する用紙は、再生紙を利用するとともに、使用量削減に努める。	1-(1)-① 2-(1)-②
2	業務実施時に必要とする車両は、環境に配慮した車両の使用に努める。 (例：電気自動車、ハイブリッドカー、低排出ガス車等の使用)	2-(1)-① 2-(2)-① 3-(1)-② 3-(2)-②
3	業務実施時に排出される廃棄物は、適正に処理する。 その排出物の内、再資源化処理が可能なものについては、検討する。	2-(5)-①～③
4	業務実施時に電力を使用する際は、節電に努める。	2-(1)-① 2-(2)-③
5	製品の包装は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されるようにする。	1-(1)-① 2-(1)-② 2-(5)-①
6	人体に影響を及ぼすような各設備保守用薬品、流出により土壌汚染を起こす恐れのある燃料については、適正な保管に努める。	1-(2) 2-(3)-①・③ 2-(4) 3-(4)-②
7	事業実施時に発生する騒音・振動については、周辺住民の迷惑にならないように十分注意を払う。	3-(1)-① 3-(2)-①～③
8	業務実施時に使用する機器等については、騒音・振動に配慮された機器の使用に努める。	3-(1)-① 3-(2)-①
9	業務実施時に排出される汚水については、水質汚濁及び土壌汚染を起こさないように適正な処理を行う。	1-(2)、1-(3) 2-(3)-① 2-(4)
10	分解が容易である等部品の再使用、又は材料の再生利用のために設計上の工夫がなされているようにする。	2-(1)-① 2-(5)-③